



段丘

平成24年3月26日発行
74号(本年度最終号)

昭和東小学校 〒379-1203 群馬県利根郡昭和村糸井1287
電話 (0278) 22-2516 F A X (0278) 22-7288
メール kir013453@kagoya.net
Web ページ http://kir013453.kir.jp/

3月23日(金)は、多くの来賓の方々に見守られる中で、「卒業証書授与式」を肅々と執り行うことができました。卒業証書授与の場面では、27名の児童一人ひとりが呼名され、それぞれの児童が緊張した面持ちの中で、精一杯の「ハイ!」という返事をするのを見届け、一人ひとりの手に卒業証書を手渡しました。全員が真剣な眼差しで、そして、しっかりと私(笛田)の目を見つめていました。児童たちがたくましく成長したことを肌で感じました。27名の児童は、すばらしい伝統を誇る本校卒業生3,893名の仲間入りをしたのです。「高い知性と豊かな情操を身に付け、たくましい意志をもった心身ともに健康な昭和の子」として更に成長していくことを願います。



意志あるところに道は開ける

～卒業式の式辞から～

卒業生の皆さん、卒業おめでとうございます。皆さんは6年間の初等教育を修了したのです。集団の中で協力し合って生活していくこと、中学・高校といった上級学校の勉強や社会に出てから必要となる基礎的な知識・技能を習得しました。今日は巣立ちの日です。別れは名残惜しいです。しかし、別れが惜しいのは、それだけ素晴らしい出会いがあったからこそです。27名の級友との出会い、先生との出会い、上級生や下級生との出会い、通学途上や体験教室でお世話になった方々との出会いです。これらの出会いを通して、皆さんは多くのことを学び、素晴らしい思い出を残しました。通学班での集団登校、委員会活動や朝行事でのリーダーシップ、陸上や水泳、運動会での活躍は「それぞれの人がある自分の持てる力を精一杯発揮してこそ、一致団結できるお手本」として、深く在校生の心に刻まれたことでしょう。また、先日の六年生を送る会では、一人ひとりが「こんな中学生になりたい、こんな中学校生活を送りたい」という決意を表してくれました。皆さんの歩みは、小学校から中学校へと進むこれからは更に重要になります。東小学校での学びや思い出を胸に、各自の夢と希望に向かって羽ばたいてください。

皆さんの門出を祝し、餞の言葉を贈ります。「意志あるところに道は開ける」意志とは、こうしたい、こうありたいという強い気持ちです。今、自分ができる精一杯を実行することです。先ほどの卒業証書授与で名前が呼ばれた際、皆さんは精一杯の「ハイ」という返事ができました。これが意志の表れです。それから皆さんの今の姿勢です。たいへん立派です。集中しているからこそできるのです。集中することで、辛い姿勢も我慢することができるのです。この集中することも強い意志の表れです。皆さんは、これから自分らしさ、最高の自分を求めて歩み出します。最高の自分とは、夢や希望を実現させた自分です。葉に記した将来の夢を実現させることです。うまくい

かないことがあってもへこたれない、なかなか道が開けなくても続ける。本気と根気で臨み、夢や希望を実現したいという強い意志があれば、夢や希望は実現できます。道は開けるのです。

保護者の皆さん、本日はおめでとうございます。お子さんは六年間で身も心も大きく成長しました。お子さんの晴れ姿に感慨も一入と思います。お子さんが大きく成長できたのも子を思う親の気持ちが通じたからです。

結びに、ご多用にもかかわらずご臨席賜りましたご来賓の皆様、ありがとうございます。皆様あっての東小学校であります。地域の方々のご支援・ご協力があってこそ充実した教育を施すことができます。本日、卒業証書を手にした27名の輝かしい前途を、参列された全ての人と共に心から祝福します。

《校長室の窓から》



◇3月7日に、児童会活動として「6年生を送る会」を実施しました。全校でのゲームに始まり、1年生から順に感謝と送る言葉を発表しました。そして、5年生からは、在校生全員による寄せ書きを送るとともに、自分たちが後を引き継ぐ決意が述べられ、6年生からは、一人ひとりの中学校生活への決意が述べられました。最上級生になる5年生と、巣立つ6年生一人ひとりに大きな期待感を抱きました。



◇2月15日に学校評議員会を開催し、その席で学校関係者評価をお世話になりました。その中で、「確かな学力」に関して、音読・漢字・計算などを計画的に課するのは学力向上、家庭学習の定着によい。特に、音読は家族とのコミュニケーションにもなる。「豊かな心」では、個人差はあるものの地域でのあいさつがよくできる。「健康・体力」では、きまりや約束を守ることについて、よくできている。外での遊びや運動にも積極的に取り組んでいる、という評価をいただきました。また、「保護者との連携」に関して、学校・学級だよりで学校のよい点は伝わってくるが、学校の問題点なども知らせてくれると連携して取り組める、という指摘をいただきました。

◇3月24日には第一保育園の卒園式に参列しました。たいへん立派な態度でした。来月からは本校に入学しますが、保育園で培ったものを引き継ぎ更なる成長をうながせるよう指導していきたいと、心を新たにするとともに責任の重さを痛感しました。



4月当初の主な学校行事



日 時	行 事 名	場 所	内 容
4月6日 9:30~	入学式準備	体育館	新6年生が登校して準備に当たります
4月9日	始業式、入学式	体育館	児童は8時20分までに登校、給食あり 集団下校 15:00
4月9日 入学式後	PTA本部役員会	校長室	当面の事業について協議します

東小スローガン

「笑顔であいさついっぱい東小」